

2014年9月16日

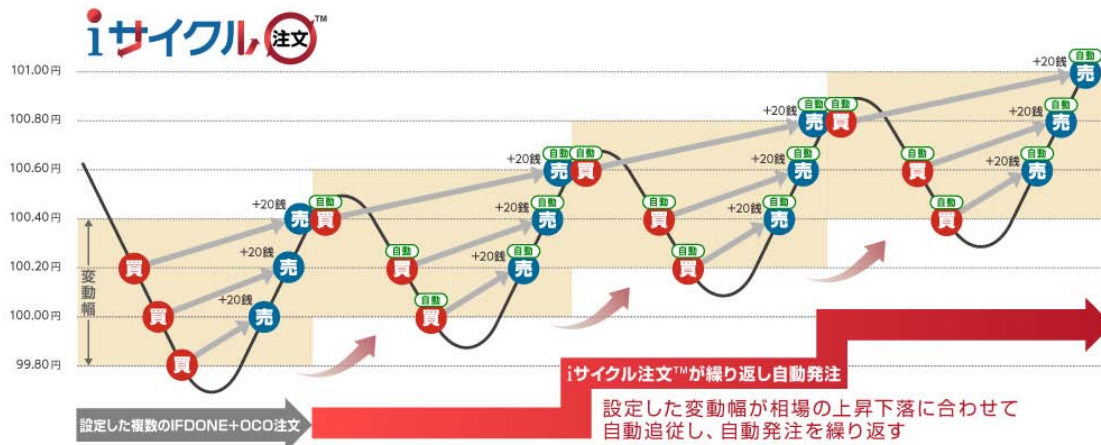
2014年10月1日より、 新注文方法「iサイクル注文™」サービス提供を開始



株式会社外為オンラインは、2014年10月1日(予定)より、新注文方法「iサイクル注文™」「サイクル注文™」(特許出願済:特願 2014-012450・2014-072067・2014-110510)のサービス提供を開始致します。

■ iサイクル注文™とは

予め指定した変動幅の中で、一定間隔の値幅で複数の IFDONE+OCO 注文※1 を一度に同時発注し、決済注文成立後、相場の変動に合わせて変動幅を追従させ、(変動幅は、〇〇円～〇〇円と値幅を固定せず、変動幅を保った状態で相場の変動に追従します。)相場変動に追従した新たな条件の注文をシステムが自動的に繰り返し発注する連続注文機能※2 です。



※上記の説明は、売買ルールをイメージしたものであり、利益を保証するものではありません。

注文の方法は、煩わしい変動幅の設定や、値幅間隔の設定は、システムが参考値を瞬時に算出します。参考値を確認し発注を行うと、以降はシステムが自動的に注文を繰り返し発注します。

- 変動幅の設定は、「参考期間(選択式)」を選択する事により、過去の実績から「想定変動幅」の参考値をシステムが自動算出します。
- 値幅間隔の設定は、「想定変動幅」と「対象資産(お客様の運用資産)」の入力を行う事で、注文数と値幅の間隔、最大ポジション数をシステムが自動算出します。

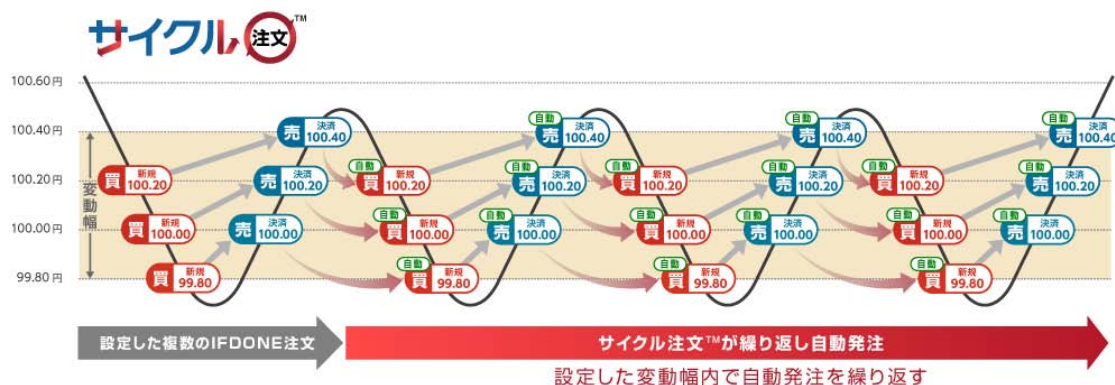
| 通貨ペア | USD/JPY | 注文種類 | iサイクル注文 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|-----------|--|---------|--------|---------|--------|--------|---|--------|--------|--------|---|--------|--------|--------|---|--------|--------|--------|---|--------|--------|--------|---|--------|--------|--------|
| iサイクル注文 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参考期間 | 90日(3カ月) | 想定変動幅 | 320 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ポジション方向 | 買 | 対象資産 | 500000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 有効証拠金 | 3,019,725 | 上記の条件にて計算された結果 注文数は 30 注文 ポジション間隔(値幅)は 10 PIP 最大ポジション数は 30 ポジション となります。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参考レート | 103.75 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>新規注文売買</th> <th>新規指定レート</th> <th>利食いレート</th> <th>損切りレート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>買</td><td>103.76</td><td>103.86</td><td>100.76</td></tr> <tr><td>買</td><td>103.66</td><td>103.76</td><td>100.66</td></tr> <tr><td>買</td><td>103.56</td><td>103.66</td><td>100.56</td></tr> <tr><td>買</td><td>103.46</td><td>103.56</td><td>100.46</td></tr> <tr><td>買</td><td>103.36</td><td>103.46</td><td>100.36</td></tr> </tbody> </table> | | 新規注文売買 | 新規指定レート | 利食いレート | 損切りレート | 買 | 103.76 | 103.86 | 100.76 | 買 | 103.66 | 103.76 | 100.66 | 買 | 103.56 | 103.66 | 100.56 | 買 | 103.46 | 103.56 | 100.46 | 買 | 103.36 | 103.46 | 100.36 |
| 新規注文売買 | 新規指定レート | 利食いレート | 損切りレート | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買 | 103.76 | 103.86 | 100.76 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買 | 103.66 | 103.76 | 100.66 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買 | 103.56 | 103.66 | 100.56 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買 | 103.46 | 103.56 | 100.46 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買 | 103.36 | 103.46 | 100.36 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※1 IFDONE 注文に OCO 注文 (利益確定と損切に分けて 2 つ同時に発注し、一方の注文が約定すると、もう一方の注文が自動的に取消となる注文方法) の特徴を備えた (あらかじめ、〇〇円で買う (または売る) 値段と、〇〇円で利益を確定させて、〇〇円で損切する各々の値段を決めて発注する) 注文方法です。

※2 iサイクル注文™は、1,000 通貨単位からお取引が可能です。お取引には手数料がかかります。

■サイクル注文™とは

予め指定した変動幅(注文時点で〇〇円～〇〇円の値幅を固定します。)の中で、一定間隔の値幅で複数のIFDONE 注文※3 を一度に同時発注し、決済注文成立後、予め指定した変動幅の範囲で成立した決済注文と同条件のIFDONE 新規注文をシステムが自動的に繰り返し発注する連続注文機能※4 です。



※上記の説明は、売買ルールをイメージしたものであり、利益を保証するものではありません。

※3 IFDONE 注文とは、新規注文とその注文が成立したら自動的に有効となる決済注文をセットで発注する(あらかじめ、〇〇円で買う(または売る)値段と〇〇円で売る(または買う)値段を決めて発注する)注文方法です。

※4 サイクル注文™は、1,000通貨単位からお取引が可能です。お取引には手数料がかかります。

■iサイクル注文™とサイクル注文™の比較

サイクル注文™は、予め指定した変動幅(注文時点で〇〇円～〇〇円の値幅を固定します。)内に限定して自動で注文を繰り返す為、想定した変動幅から相場が外れた場合、利益を逸失する場合がある一方、iサイクル注文™は、予め指定した変動幅(変動幅は、〇〇円～〇〇円と値幅を固定せず、変動幅を保った状態で相場の変動に追従します。)が、相場の上昇下落の変動に合わせて、自動追従し注文を繰り返す為、利益を追求する事が期待できる注文方法です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社外為オンライン 担当:堀口

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第276号

一般社団法人 金融先物取引業協会(会員番号1544)

所在地:〒100-6224 東京都千代田区丸の内1-11-1

ホームページ: <http://www.gaitameonline.com/> TEL:03-6812-2222 FAX:03-5293-6133

外国為替証拠金取引とは、元本や利益が保証された金融商品ではありません。お取引した通貨にて、相場の変動による価格変動やスワップポイントの変動により、損失が発生する場合があります。レバレッジ効果では、お客様がお預けになった証拠金以上のお取引が可能となりますが、証拠金以上の損失が発生するおそれもあります。個人のお客様の取引に必要な証拠金は、各通貨のレートにより決定され、お取引額の4%相当となります。証拠金の25倍までのお取引が可能です。(法人のお客様の取引に必要な証拠金は、通貨ペア、取引コースにより1万通貨あたり3,500円から34,000円の範囲内であり、証拠金の約200倍までの取引が可能です。)取引手数料は、取引コースにより1000通貨コースが1ロットあたり往復0円～40円(税込)、1万通貨コースが1ロットあたり往復0円～400円(税込)となります(詳細は取引要綱詳細をご参照ください)。取引レートの売付価格と買付価格には差額(スプレッド)があり、諸費用等については別途掛かる場合があります。当社は法令上要求される区分管理方法の信託一本化を整備いたしておりますが、区分管理必要額算出日と追加信託期限に時間差があること等から、いかなる状況でも必ずお客様から預かった証拠金が全額返還されることを保証するものではありません。ロスカット取引は、必ず約束した損失の額で限定するというものではありません。通常、あらかじめ約束した損失の額の水準(以下、「ロスカット水準」といいます。)に達した時点から決済取引の手続きが始まりますので、実際の損失はロスカット水準より大きくなる場合が考えられます。また、ルール通りにロスカット取引が行われた場合であっても、相場状況によってはお客様よりお預かりした証拠金以上の損失の額が生じることがあります。お取引の開始にあたり、契約締結前交付書面を熟読の上、十分に仕組みやリスクをご理解いただき、ご自身の判断にて開始していただくようお願いいたします。